

事業番号	07 04 02	事業改善シート（令和5年度実施事業分）				■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検			
事業名	地域産業の活性化事業					部局	産業労働部	課・室	産業技術課
						実施期間	S60 ～	E-mail	sangi@pref.nagano.lg.jp
次期総合5か年計画（答申書）との対応関係									
政策の柱	創造的で強靱な産業を育てる								

### 1 現状と課題

- ・地域産業の持続的な発展のため、新商品開発や効果的なPR等により、付加価値を向上、ブランド力を強化していく必要がある。
- ・伝統的工芸品産業は、需要減少、後継者不足等により、地域産業の中でも特に厳しい状況。伝統的工芸品産業を未来につなぐため、総合的に産業を支援していく必要がある。

### 2 事業目的

- ・企業等が行う地域資源を活用した製品開発を支援することにより高付加価値化を図る。
- ・後継者の育成・確保、県内外の販路開拓など伝統的工芸品産業の取組を総合的に支援し、当該産業の活性化を図る。

### 3 事業目的を達成するための取組

#### ①地域資源活用型産業の高付加価値化

- ・地域資源製品開発支援センター事業（デザサポながの）に専門家を招聘し、県内中小企業が取組む地域資源を活用した新商品開発を支援
- ・県内伝統的工芸品産業の持つ価値を再定義、その浸透を支援（リブランディング）
- ・伝統的工芸品産業に対し、県内企業等が自発的に取り組む、魅力発信、新規ビジネス創出等の事業を支援

#### ②伝統的工芸品産業の後継者確保・販路開拓

- ・講習会や助成金による後継者育成、インターンシップ開催等による後継者確保を支援
- ・展示販売会等イベントの企画・開催や、県内産地の展示販売会等への出展支援による販路開拓を支援

### 4 成果指標

（推移の凡例 ↗：改善 ↘：悪化 →：変化なし —：数値なし）

No.	指標名	単位	R2年度	R3年度	R4年度		R5年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	見込値			
①	地域資源製品開発支援センター事業の新商品開発件数	件	19	20	↗	20	→	20	年間の支援件数を100件としてその20%を商品化
②-1	展示販売会出展産地数	件	4	40	↗	40	→	30	1産地あたり1回以上の参加とする
②-2	技術伝承講習会参加者数	者	57	91	↗	91	→	60	1産地あたり2人以上の参加とする

### 5 事業コスト

（単位：千円、人）

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算	合計	うち一般財源		
R5年度	(予算案)						4.5
	(要求)		36,636		36,636	26,874	
R4年度	0	33,800	0	33,800	23,154	47,808	4.5
R3年度	0	24,500	37,659	62,159	22,266	47,808	4.5

事業番号	07 04 02	<b>細事業一覧（令和5年度実施事業分）</b>	■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検			
事業名	<b>地域産業の活性化事業</b>		部局	産業労働部	課・室	産業技術課

細事業 No.	細事業名	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算	
1	<b>地域資源製品開発支援センター事業費</b>	14,927 千円	14,123 千円	(予算案) (要求) 14,062 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	企画から商品化までの総合プロデュース	直接	総合プロデューサーを配置し、地域資源活用に取り組む企業に対し、企画から商品化までを支援 総合プロデューサー1名配置、支援件数100件		

細事業 No.	細事業名	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算	
2	<b>伝統的工芸品産業後継者育成・販路開拓支援事業</b>	8,889 千円	8,478 千円	(予算案) (要求) 8,057 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	技術伝承講習会	委託	伝統工芸士、卓越技能者などの熟練技能者等を講師に伝統技術・技能の継承や多様な担い手確保を図る技術伝承講習会を開催 (委託先：長野県中小企業団体中央会) 講習会開催回数30回		
2	新規就業者の定着促進支援	補助金	伝統的工芸品の製造に携わる新規就業者を対象として、その育成費用を助成 補助事業者数：3事業者		
3	展示商談会の開催・出展	委託	第39回長野県伝統工芸品展を井上百貨店（松本市）で開催 (委託先：長野県中小企業団体中央会) 展示会開催数：1回		

細事業 No.	細事業名	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算	
3	<b>伝統的工芸品支援事業費</b>	684 千円	684 千円	(予算案) (要求) 684 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	伝統的工芸品月間事業負担金	負担金	伝統的工芸品月間（11月）を中心に伝産関係機関、国、県が一体となり、作り手と使い手が直接対話、交流できる場を設けて、伝統的工芸品の普及、PRを図る 【全国大会：岡山県、地区大会：東京都（負担先：伝統的工芸品産業振興協会、関東ブロック伝産・文化協議会）】 負担金により開催されるイベント：2か所		

細事業 No.	細事業名	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算	
4	<b>伝統的工芸品Reブランディング支援事業</b>	0 千円	10,515 千円	(予算案) (要求) 9,833 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	リブランディング支援	委託	広告、イベント等を企画・開催し、伝統的工芸品の魅力を発信し、浸透を図る 魅力発信回数：4回		
2	インターンシップの開催	委託	伝統的工芸品産業事業者工房でインターンシップを開催、後継者発掘を図る インターンシップ実施回数：2回		

細事業 No.	細事業名	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
5	伝統的工芸品産業地域内循環支援事業	0 千円	0 千円	(予算案) (要求) 4,000 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容(予定) (上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)	
1	県内企業等の伝統的工芸品を活用した取組みを支援	補助金	県内企業等が自発的に取組む、伝統的工芸品を活用した魅力発信、新規ビジネス創出等の事業に補助金を支出し、産地関係者の増加、産地活性化を図る。 補助件数:13件	

細事業 No.	細事業名	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
6	長野県伝統的工芸品産業振興審議会運営事業	0 千円	0 千円	(予算案) (要求) 281 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容(予定) (上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)	
1	審議会の運営	直接	伝統的工芸品産業振興条例(仮称)の規定に基づき、伝統的工芸品産業の振興に関する重要事項について調査審議を行い、産業労働行政に反映させる。 審議会開催回数:1回	